

表紙の題字は



播磨西小学校6年
小西 那奈さん
の作品です

自慢できる播磨町

播磨町は、兵庫県内でも小さい面積の町だそうです。そんな小さい町だけど、自慢できる所がたくさんあります。

まず、地域の方々が私たちをいつも見守ってくれていることです。笑顔で「おはよう」「おかえり」と言葉をかけてもらえることで、私も笑顔になりとても安心できます。次に、播磨町には大中遺跡があることです。私たちは、小さいころから歴史にふれ、学ぶことができます。六年になり歴史を勉強する中で、教科書だけでは分からないことも考古博物館で学ぶことができました。

また、私たちの身近に自然があることです。授業で喜瀬川に行った時、たくさん生き物がいて観察することができました。

温かい人、優しい人がたくさんいる町。人とのつながりを大切にしている町。歴史、自然のあふれる町。こんな播磨町が、私たちの町です。

～ステキな出会いがありました～

Photo Memory
フォトメモリー



楽しかったですか？



風薫るフェスタ！



さんじ
きゅうけい

昨年、広報公聴常任委員に初めて加わり二度目の夏を迎えております。体調に気を付け、頑張りたいと思っています。

さて、夏の屋外スポーツと言えば、昔も今も野球が一番人気と考えがちだが、高野連加盟校調査によると、サッカーなどの他競技が野球の人気を上回る可能性を回答している。また、監督の悩みの一位は部員不足を挙げている。私は巨人・大鵬(相戸)・卵焼きの世代であり、今でも断然野球ファンである。

ここ数年ひいきチーム(阪神ではない)の低迷で、憂うつな気分です。プロ野球中継も観ないようになってきた。しかし、今年は若手が売り出し中であり、中継の時はテレビの前に釘づけか。

